

Q 5 : 「ただちに健康に影響しない」とは、

どうということですか？

A 5 : 要するに、すぐに吐き気がしたり、下痢になったり、髪の毛が抜けたりなどの急性症状が出ないということをはっきりと述べているだけです。10年後、20年後の晩発性障害の危険性をごまかすためによく使われる言葉です。「ただちに・・・」と来れば「長期的には・・・」と考えましょう。

Q 6 : 日本の基準値と、外国の基準値が違つと

聞きましたか？

A 6 : 放射性セシウムでいうと、日本は野菜類・穀類・肉・卵・魚などは1キログラムあたり500ベクレルとしていますが、アメリカの法令基準は170ベクレル、ベラルーシで野菜は100ベクレル（子どもは37ベクレル）、ウクライナで野菜は40ベクレルです。ドイツ放射線防護協会は成人で1キログラムあたり8ベクレル、子どもは4ベクレルを推奨しています。汚染地帯のベラルーシ、ウクライナでこれだけ厳しい規制を行っているのに、日本政府はいつ「暫定」基準値を見直すのでしょうか。

	日本	ベラルーシ	ウクライナ
野菜	500	100	40
果物	500	40	70
飲み物	200	10	2

単位：ベクレル／kg・L